

広報

まちの『今』を伝える情報誌

ニセコ

Public Relations of NISEKO

2016

1

No.645

年頭挨拶

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー

【特集】

ニセコ町のまちづくり

～子育て環境を考える～



まちづくり情報室9

みんなのページ15

まちのカレンダー26

まちの話題13

くらしの情報19



めでとうございます



ニセコ町長
片山 健也

新年明けましておめでとうございます。日ごろから町民のみなさんには、町政に対する温かいご指導をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて昨年は、念願である「国営緊急農地再編整備事業」に着手することができました。また、ニセコ町のこれまでのまちづくりへの取り組みが評価され、北海道では初めての『プラチナシティ』の認定を受ける栄誉にも浴することができました。町民のみなさんのまちづくりへの参加とその暮らしぶり、加えて、主体的な活動の数々が総合評価された結果と大変嬉しく感じております。

また、ニセコ町が取り組んできた半世紀に亘る観光振興が徐々に実を結び、観光入込・宿泊数も堅調な伸びを見せ、人口においても、年末の12月には39年ぶりに5000人台を回復することができました。

今年は、さらなる子育て環境の拡充に取り組むとともに、住宅不足改善のための政策を強化していくこととしております。

本年も町民みなさんからのご指導ご支援を心からお願ひ申し上げますとともに、みなさんのご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



ニセコ町教育委員会教育長
菊地 博

新年あけましておめでとうございます。町民のみなさんには、日ごろより教育行政の推進に深いご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

おかげさまでニセコの子どもたちは、美しい自然や豊かな教育環境のもと健やかな成長をとげております。平成28年も4年次を迎える教育振興基本計画に基づき施策の着実な推進を図ります。特に、幼児から高校生までニセコで学ぶ子どもたちを、学校と家庭、地域が一体となって支援するコミュニティスクールの導入に向けた研究を進めるとともに、幼・小・中・高の連携が一層密になる仕組みを構築します。

また、子ども的人数が増加していることを受け、ニセコ子ども館における放課後活動の充実、幼児センター増築工事、近藤小学校改修の実施設計などに取り組んでまいります。

さらに、子どもから大人まで気軽にスポーツや文化に親しめる環境づくりを進めてまいります。

本年も町民のみなさんのさらなるご支援とご協力を切にお願い申し上げますとともに、みなさんにとりまして希望と明るさに満ちた実り多い一年になりますことを心から祈念し、年頭のごあいさつといたします。

2016年 新年お



二セコ町議会議長
高橋 守

新年あけましておめでとうございます。
平成28年の新春を、町民のみなさんとともに迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

さて、国が進める「地方創生」に対応する二セコ町版の人口ビジョンと総合戦略という2つの計画が出来上がります。いま、二セコ町は人口5千人規模の小規模自治体には珍しく、人口が横ばいから増加の傾向にあります。日本全体を見通して考えたとき、町の人口減少を少しでも遅らせることができないか知恵を絞った内容になっているようで、町の将来を左右する大変重要な計画になります。

議会でも、折に触れ計画策定に意見を述べてきました。今後は、計画の実現に向けて、実行し監視点検、練り直すという一連の流れの中で、みなさんと一緒になって町の発展に力を尽くしていきます。

また、こうした議会の果たす役割を強く認識し、緊張感を持って創意工夫と自己研鑽に励んでゆく所存です。本年も町民みなさんの一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。みなさんのさらなるご健康とご多幸をご祈念し、年頭のごあいさつといたします。



二セコ町農業委員会会長
荒木 隆志

新年あけましておめでとうございます。新春を健やかに迎えのことに心よりお慶び申し上げます。

昨年は、農業委員会法の改正が行われ、本年4月より農地利用の最適化推進の明確化や、農業委員の選出方法が、農業者による選挙から町長の任命制に変更されるなど制度が大きく変更となりますが、今後も引き続き農地の保全とその有効利用増進を図り、関係機関と連携しながら二セコ町農業の活性化に寄与していく所存でございます。

また、昨年はTPPが大筋合意となり、農業への大きな影響が懸念されるとともに、資材の高騰や農畜産物の価格下落により厳しい経営環境が続くものと予想されます。

しかしながら、国営緊急農地再編整備事業により、農地の大区画化・集約化などによる効率的な農業経営も期待でき、明るい兆しも見えているところです。

みなさんには、本年も農業委員会の活動にご理解とご協力をお願いするとともに、ご家族のみなさんがご健勝で豊穡の秋を迎えられますことを心よりご祈念申し上げます。

あなたが困ったとき、 このまちは何をしてくれますか あなたは、このまちに 何をしますか

地域で安心して子どもを育てられること。そして子どもが健やかに成長し、自立した大人になることは、親だけでなくみんなの願いです。

核家族化や少子化が進み、隣近所の付き合いなど、コミュニケーション意識が薄れてきたなかでの子育ては大変です。まして、移住してきて周りに誰も頼る人や相談する人もいない状況での子育てはとても不安です。

子育てに困っているとき、二セコ町にはどんな手立てがあるのでしょうか。

子育ては親だけが担うものではありません。子どもは地域との関わりのなかで健全に育つものです。子どもの健全な成長のために、私たちは何をしなければならぬのでしょうか。

今月の広報では、子育て環境について考えてみました。



ニセコ町のまちづくり

特集



～子育て環境を考える～



アンケートで見えてきた課題

ニセコ町では、昨年4月に子ども・子育て支援事業計画を策定しました。この計画は、すべての子どもに良質な環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的として策定することが義務付けられている計画です。

策定にあたっては、子ども・子育て会議での検討や、就学前児童および小学生を持つ親を対象に、アンケート調査を実施しました。このなかでニセコ町独自の課題として、

①ニセコ町は移住者が多く、いざというときに頼れる親族が身近にいない家庭では、母親に過重の負担がかかっている実態があります。また、子育てに関して、誰に相談していいのか分からないといったこともあります。

②幼児センターの質・量ともに機能向上することが求められています。また、一時預かりや、送迎機能などの充実も求められています。

③託児サービスやベビーシッターの派遣サービスなどの要望があります。

④観光シーズンとなると、とくに土・日曜日は事業者が多忙となります。しかし、それに対応した子ども・子育ての体制が整っていないとは言えません。

と、挙げられていました。

子どもの数が増えている (自治創生意見交換会)

自治創生室が、昨年8月27日に開催した幼児センターPTA役員のみなさんとの意見交換会で、「ニセコ町のどんなところが子育てしやすいと感じているか」の問いに対して、多くの人がニセコでの暮らしが「楽しい」と前向きにとらえていました。

これは、子育て以前の感覚として、ニセコへ集まる子育て世代はアウトドア好き・ニセコ好きなどという共通の土壌があり、移住者同士でも打ち解けやすいように思えました。(会場の8割以上が町外からの転入者)

また、町の規模や自然豊かな環境を心地よ



く感じており、ニセコという「田舎」を気に入って暮らしている様子でした。

ニセコ町では若者が転入し、その環境の良さから長くニセコにとどまることを選択するので、結婚の機会があり、結果的に出産につながっているのではないかと。さらに、実家が遠方の人が多く、その苦勞を共有することで、お互いに助け合う姿勢がみられ、父親も積極的に育児参加している様子もうかがえました。

また、幼児センターが幼保一元化施設のため、通常であれば、家庭の保育状況により幼稚園を退園し保育所に入所し直すなど、大きく環境が変わるところを、保育時間が変わるだけ、という最小限の変化で子どもたちも戸惑うことなく過ごせる点を評価する声がありました。

さらに、子育て支援センター「おひさま」の充実ぶりを挙げる声も多く聞かれました。知り合いが誰もいなかった親子がおひさまに通うことで、横のつながりを持つことができ、その後のニセコ町での暮らしの足がかりになったとして評価していました。

以上から、ニセコ町で子どもが増えているのは、ニセコが好きで転入し、ここで長く暮らせる環境があることで、若者が結婚・出産に至る人が増えていること。幼児センターや子育て支援センターなど育児支援体制の充実ぶりや親同士の助け合いなどの育児環境があり、それらを評価して子育て世代がニセコ町を選んでやって来てきていることが要因の一つでないかと推察しています。

ニセコ町の取組みと今後の対応

子ども・子育て支援事業計画での課題と意見交換会で出された意見では矛盾があるようですが、どちらが正しいと言つものではなく、どちらも正しいのではないのでしょうか。さまざまな立場や状況によって意見が違つのですが、本当に困っている人の声を拾い上げ、施策としていかに活かすかが大切です。

ニセコ町では 出生率が全体的に増加傾向にあり、母親の就労希望割合が高いのが現状です。これらに対応できるよう、今年度、幼児センター「きらっと」の増築工事実施設計を行っています。また、今年4月のオープンに向け、学童クラブなどが入る「こども館」をニセコ小学校の隣接地に建設中です。学童クラブの受け入れ対象児童については、小学3年生までを同6年生まで拡大し、定員についても40人から60人とします。

一方、町内で安心して出産することや、子どもが医療機関にかかれる体制整備が進んでいないとの声もあります。産婦人科や小児科などの医療機関の設置や専門医の誘致は、とてもハードルの高い問題です。現在、町では羊蹄山麓地域休日夜間急病センターの試行運営補助、倶知安厚生病院産婦人科医師確保事業負担金や小樽後志二次緊急医療運営費負担金などで、近隣の市町村との連携により救急医療や地域医療の充実対策を進めています。

身近なサポートとしては、保健師による「赤ちゃん訪問」で産後の母子の心身状況、養育環境の把握や助言指導をしています。子どもへの医療費助成については、一部または全額を中学校3年生まで拡大しています。

また、子育て相談については、幼児センターと子育て支援センターで行っています。職員の勤務時間中、いつでも対応しています。

このほかに定期的な乳幼児健診で発育、発達、栄養、育児などに関することや、悩み相談も行っています。子育て相談に関して、どこに相談していいのか分からないということのないように、周知についても充実していきます。

ニセコ町の子育ての中心を担っているのが平成19年に開設した幼児センター「きらっと」で、幼稚園・保育所の一体施設です。保育形



お母さんの元気が子どもの元気！



幼児センター長兼園長
酒井 葉子

子どもたちはお母さんが本当に大好きですね。センターでも迎えに来てくれたお母さんの姿を見て、遊びをやめてお母さんの胸に飛び込んでいく姿をみると、お母さんとの信頼関係ができていいる事を感じます。しかし時として、その大好きな気持ちの表現がそれぞれ違い、反抗したり複雑な形で表れる事も多くあります。分かっているながらもどう接してよいか悩みながら子育てしていることと思います。そんなときは一人で悩まず、誰かに気持ちをうち明けて欲しいと思います。幼児センターで相談も行っていますので気軽に声をかけてください。センターでなくてもママ友や近所の人でも子育ての大先輩として、悩みを持ちながら子育てしてきて、気持ちを分かってもらえる事も多いのではないかと思います。直接解決しなくても悩みを話すことでスッキリしたり、話をしているうちに自分で解決の糸口がつかめる場合もあります。

子どもにとって最も大切な人間関係は、なんと言ってもお母さんとの関係。大きくなって子どもの心には自分がお母さんに愛され大切に育てられてきたという記憶が残され、その記憶がその子の幸福な人間関係を築くための基盤となるともいわれています。家族が仕事をしていても親子関係がしっかりできていると子どもは寂しい思いをしていないそうです。

お母さんが元気だと子どもも元気！子どもとともに自己肯定感を高め楽しく過ごせるといいですね。

態は「短時間型(幼稚園)」と「長時間型(保育園)」があり、年齢別にクラス編成しています。が、行事や遊びの中で異年齢交流も行っています。

短時間型の対象年齢は3歳から5歳児で保育時間が午前8時30分から午後1時30分(預かり保育は16時30分)までで、保護者が就労や出産などにより日中保育にかけられる幼児が対象となる長時間型保育の対象年齢は6ヶ月から5歳児です。保育時間が午前8時30分から午後4時30分(時間外保育として午前7時50分から8時30分と午後4時30分から6時)で、月曜日から土曜日まで対応しています。なお、

4月からはさらに時間延長します。

また子育て支援センター「おひさま」では、子育て講座の開催や一時預かり(平日の午前9時から午後4時まで)、休日預かり(日・祝日の午前8時から午後6時まで)の託児も行っておりますが、午後6時過ぎの時間延長については対応していないのが現状です。働いているお母さんやこれから働こうと思っているお母さんに、より細やかなサービスの提供については課題があります。また、病児保育を求める声もあります。これらの課題や要望に対して、幼児センターに来ている保護者や地域の人たちで、お互いに助け合う形で対応



できないか考えていきたいと思っています。

このほかに「あそぶっく」では、ブックスタート事業として、絵本を通して赤ちゃんの言葉と心を育むため、乳児健診のときに絵本やアドバイス集を手渡しています。また、育児書もそろっており、お母さんたちの交流も盛んで、子育てについての情報交換も行われています。

二セコ町では、育児の手助けが必要なときに、すべてのご要望に対応できる体制ではありませんが、より一層お母さんをサポートできる環境づくりを進めていきます。

子育てで悩んだり困ったときは、幼児センターや子育て支援センターなどにご連絡ください。決して一人で悩まずに誰かにご相談してください。子育てについての要望も役場へお寄せください。

パパ・ママから ひと言

幼児センター、子育て支援センターに通所しているお子さんの父母から、ニセコ町での子育てについて、日頃感じていることをお話していただきました。



**お父さんたちで
ふれあう場を設けようかな？
短時間型利用
(字曽我在住)**

藤巻 悟 さん

子どもが4人（3男1女）おり、センターには平成19年からずっとお世話になっています。現在、3男が年中組みに通園しています。センターでは収穫体験や鑑賞会もあり、子どもにとっては貴重な体験や刺激を受けることができます。また、英語にふれる時間があるのもニセコらしいと思います。体も心も知識も育ってほしいです。

妻がリフレッシュするときには、保育時間の延長ができるのもいいですね。センターには大変満足しています。

子育てで、子どもとお父さんの時間はとても大



切な時間なので、他のお父さんと一緒にふれあう場を設けて、パワフルな遊びで子どもとの絆を深めるのもいいかなと思っています。



**たくさんのお友だちと
ふれあうことができます
子育て支援センター利用
(字近藤在住)**

シンクレア しのぶ さん

2歳になる娘（一人っ子）の育児中です。家にいると二人きりの生活でテレビを見てしまいがちですが、ここに来るとたくさんのお友だちとふれあうことができるのが一番の魅力です。今、いろいろなことに対して興味を持ってきたので、お姉ちゃんたちのまねをしたり、言葉を覚えたりトイレも教えるようになりました。楽しくて、帰るのを嫌がるときもあります。子育て講座のとき、保育してくれるので参加しやすいです。

雨や雪の日はセンター内での遊びとなりますが、ボール遊びなどで体を動かす遊びをするには、もう少し広いスペースがあればいいと思います。

センターで他のお母さんとの交流も楽しみにしています。

大人は地域を育て、

地域が子どもを育てる

親だけの 子育ては不安です

待望の赤ちゃんが産まれてとても嬉しいはずなのに、悲しい気分になったり、不安で眠れなくなったり、やる気が起こらなくなったり……。産後まもなく情緒不安定になることを「マタニティ・ブルー」と呼びます。これは、出産直後のホルモンバランスが崩れることによる一過性の症状と言われていますが、赤ちゃんとずっと二人きりの状況「密室育児」

もその一因となっているようです。

マタニティ・ブルーが一過性で終わればいいのですが、治らずに育児ノイローゼ（産後うつ病）になる場合があり、そして、そのストレスがまだ言葉を話すことのできない赤ちゃんや、自分から助

けを求めることのできない幼児や子どもに向いてしまう危険性は誰もが持ち合わせています。

地域の見守りが 安心感を高める

核家族化が進み、身近に頼る人がいない、相談できる友人もいない、夫は仕事で忙しく話も聞いてくれない。このような状況が育児放棄や児童虐待へつながっていきます。

子育ては、周りが温かく見守り、地域全体で支えていくことが必要です。

私たちができることはまず、近所や外出先で出会った子育て中の親子に、優しいまなざしと思いやりをかけること。赤ちゃんに微笑みかけたり、ちょっとした手助けが子育て中の親子の心の支えになります。

そして、幼児や子どもたちを見守ること。見守るとは、見ているだけでなく、いざというときに声をかけたり、手助けすることです。他人事としてではなく、子どもは地域の財産として、地域ぐるみの子育てをしましょう。子どもたちの健全な育成のために、地域の大人たちが「見守ってくれる」というのは、子



子育てについてのお問合せ

幼児センター・子育て支援センター

☎0136-44-2700・44-2739

担当=佐藤・青木

保健福祉課福祉係

☎0136-44-2121

担当=工藤

子どもは大人の 地域活動を見ている

希望に満ちた子どもたちの成長を支えるのは、大人の重要な役割、誕生から幼児期、青少年期を経て自立するまでには、心身の健全な発達を見守りつつ、大人が手本となって、社会の一員として生きていくために必要なことをしっかりと教えなければなりません。

そのためには、私たち大人が地域活動に参加しましょう。地域を育てる大人の姿を見て子どもは育つものです。そうした環境で育った子どもは、やがて大人になったときに、地域の子どもたちに対して同じような働きかけをすることでしょう。それが地域で子育てをすることだと思えます。

二セコ町の子育ては、親だけでなく、行政と地域も一体となって進めていきます。



仕事 補正 予算 編

のうち、主なものをお知らせします。

臨時福祉給付金事業	591万円
消費税8%への引き上げに伴い、所得の低い人への負担影響を考慮し、国の措置として給付を行うための経費です。	
主な経費	
時間外勤務手当	15万円
臨時職員賃金	42万円
消耗品費・印刷製本費	15万円
通信運搬費・手数料	21万円
複写機使用料	10万円
北海道自治体情報システム協議会負担金	8万円
臨時福祉給付金	480万円
財 源	
臨時福祉給付金事業費補助金（国）	591万円

子育て世帯臨時給付金事業	275万円
消費税8%への引き上げに伴い、子育て世帯の影響を緩和し、消費の下支えを図るため、国の措置として給付を行うための経費です。	
主な経費	
時間外勤務手当	15万円
消耗品費・印刷製本費	15万円
通信運搬費・手数料	17万円
複写機使用料	10万円
北海道自治体情報システム協議会負担金	8万円
臨時福祉給付金	210万円
財 源	
子育て臨時福祉給付金事業費補助金（国）	275万円

11 町民と行政のまちづくり

コミュニティ助成事業	240万円
町内会が実施主体として行う地域イベントや町内会での会合時に使う備品として野外テントやテーブル、はんでんなどを整備します。	

光ケーブルの移設工事	320万円
北海道新幹線昆布トンネル工事、国営農地再編整備事業の実施による電気供給のため、町所有の光ケーブルの移設を行います。	
財 源	
光ケーブル移設補償金	320万円
社会保障・税番号制度（マイナンバー）に対応する経費	
	1,003万円
社会保障・税番号制度の運用に向けた対応・環境整備にかかる費用、情報漏えいに対するセキュリティ対策強化費用を増額補正します。	
主な経費	
環境整備費用	314万円
セキュリティ対策費用	689万円

日本ハム主催「ニセコ町デー」開催事業	93万円
日本ハムとの連携によるファイターズ「ニセコ町デー」の開催にあたりPR経費、開催試合への参加などの経費です。	
主な経費	
旅費	56万円
食糧費	17万円
通信運搬費	10万円
会場費	10万円



もっと知りたいことしの

4月から9月にかけて追加された予算

2 暮らしやすさの向上

土木災害復旧工事	690万円
3月の融雪や大雨により町道ののり面や川の護岸が崩落したため、復旧工事を行います。	
主な経費	
町道富川旧国道	550万円
ニセコアンベツ川	140万円

4 環境と調和した農業の推進

国営農地夏期施工補償補助	2,286万円
国営緊急農地再編整備事業の夏期施工などにより発生する農業者の所得損失を緩和するために必要な経費を増額補正します。	
財 源	
国営農地夏期施工補償補助	1,258万円



6 地域性を生かす観光の発展

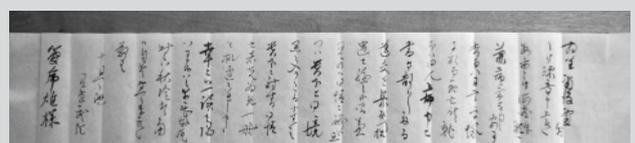
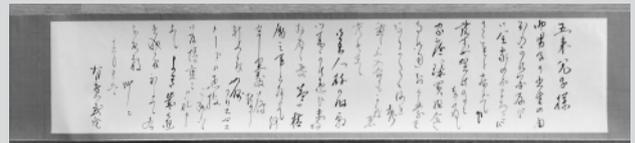
ニセコ泉源改修工事	704万円
ニセコ泉源の送湯ポンプの故障、劣化により温泉供給に支障が生じる恐れがあることから更新作業を行います。	

7 教育と生涯学習の充実

全国高等学校定時制通信制各種体育大会 出場経費の補助	275万円
ニセコ高校の卓球・男女バレーボール・バドミントンで、全国大会に出場する結果を得た生徒の大会にかかる費用を支援します。	

幼児センター土地造成工事	803万円
子育て世代の転入や出生数の増により、幼児センターの入園者数も増加しています。今後の入園児童数を推計すると、現状のままでは保育環境に支障をきたします。そのため幼児センターの増設に向けた土地造成工事を行います。	

有島武郎直筆書簡購入費	25万円
有島武郎の直筆の未公開資料3点の書簡を有島記念館で取得し、有島文学の進展、研究に寄与する資料として購入します。	



9 地域福祉の向上

デイサービスセンター施設改修工事費補助	190万円
デイサービスセンターの天窗部において劣化などにより雨漏りが生じており、施設運営に支障をきたしているため、修繕費用を支援します。	

あれから4年、まちづくりは進んだのか

第5次ニセコ町総合計画見直しに向けた町民アンケート調査を行いました

町では、平成24年に第5次ニセコ町総合計画「環境創造都市ニセコ」(平成35年度までの12年間)を定めています。

「環境創造都市ニセコ」とは

第5次ニセコ町総合計画は、「環境創造都市ニセコ」を基本理念として掲げています。

これは、お互いに支え合う相互扶助の実践を通して地域力を高め、自然環境をはじめとした地域資源を最大限に活かしながら、よりいきいきしたまちを創っていく思いが込められています。

見直し「成長する」計画

この計画では、毎年度、施策の実施と合わせて、役場内で評価と取り組みの見直しを行っています。また、4年に1度、町民のみなさんにまちづくりの状況を評価していただくアンケート調査を行い、取り組みの検証や新しいニーズの取込みを進めます。

これによって、計画期間中に軌道修正しながら、時代の変化に対応したまちづくりを展開することとしています。

総合計画の見直しに向けて

本年度、策定から4年が経過したことから、1回目の見直しを進めています。このため、10月に町民1500人を抽出し、現在のまちづくりの満足度をお聞きするアンケート調査を行いました。回収率は39%でした。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

今回のアンケート調査から、どのような評価が見えてきたか、集計結果をお伝えします。
※別表参照

集計結果から見る分野ごとの満足度

この4年間のまちづくり全体への満足度は、若干変動はしたものの、ほぼ変化はありません。

しかし、個別分野で見ると大きな変化が見られる分野もあります。

満足度が向上したものは

満足度が高まった分野は、

「環境の保全・創造全体」(+8.7%)、「情報共有全体」(+5.3%)、です。*

の中の数字は、前回調査(平成22年実施)との差。

「環境の保全・創造全体」について、より具体的な質問項目を見ると、「河川環境の保全」(+10.6%)、「緑環境の保全」(+10.2%)、「土地利用」(+6.6%)が、評価を大きく高めています。

環境モデル都市を目指しているニセコ町のまちづくりに、町民の理解が寄せられていると考えられます。

「情報共有全体」については、「情報共有の仕組み」(+9.2%)で、評価が大きく高まっています。地区別では、有島、市街地、近藤の各地区では、「行政情報のわかりやすい提供」や「通信環境の整備」についても高い評価がある一方、川北、南西地区では評価が低いなど、地域による違いが見られます。

地域による評価の違いは、他のさまざまな項目についても見られました。この違いの背景や要因は、具体的に把握する必要があります。

満足度が低下したのも

満足度の平均値の落ち込みが大きい分野には、「住宅や住宅地全体」(△8.6%)、「商業工業全体」(△5.4%)があります。

「住宅や住宅地全体」、「商業工業全体」では、具体的な質問項目に、前回の満足度から大きく低下したものはありませんでした。

しかし、一つひとつの項目に低い評価があるため、結果、落ち込みが大きくなっています。今後、これら個別の政策にしっかりと取り組みます。

まちづくり基本条例の評価

「ニセコ町まちづくり基本条例の運用全体」の満足度は51.9点(△0.8%)、「住民参加全体」の満足度は47.0点(△3.2%)と前回から下がっています。

また、「情報共有全体」の満足度は前回より5.3%向上しているものの、46.6点と評価は決して高くありません。まちの憲法である「ニセコ

町まちづくり基本条例」および基本条例の柱である「情報共有」、「住民参加」の満足度が低い現状について、行政として、みなさんの評価を真摯に受け止めなければいけません。

今後は、「情報共有」の充実と「住民参加」機会の拡大をより意識し、まちづくりを進める必要があります。

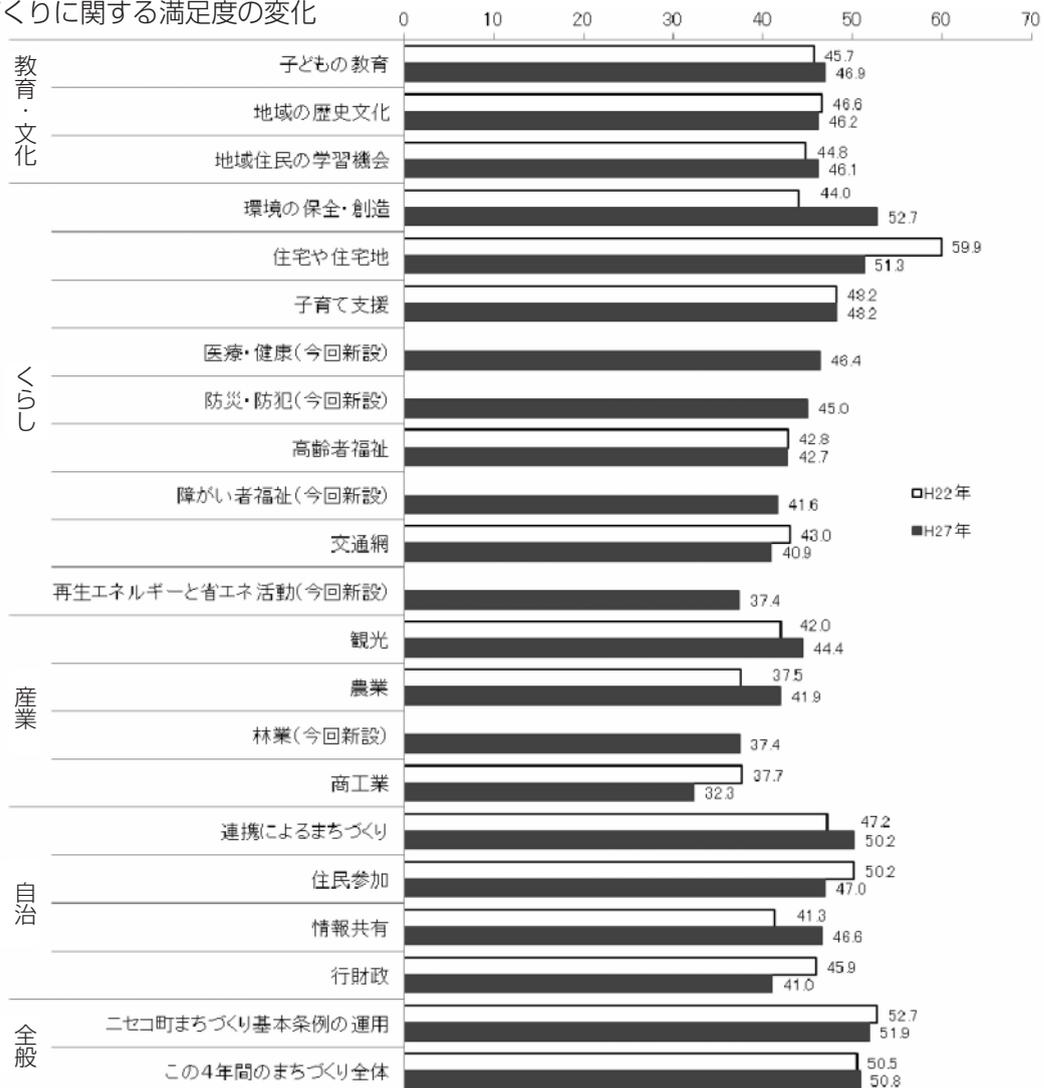
これからの展開

住民アンケートから、まちづくりの現状と今後の課題が見えてきました。

これらへの対応策に取り込むとともに緊急性や優先度・重要性などを考慮しつつ、実現性の高い計画となるよう、さらに広く声をいただきながら見直し作業を進めていきます。

■問合せ／企画環境課経営企画係
0136・44・2121
担当 矢元・佐々木

くらしやまちづくりに関する満足度の変化



※満足度とは、回答を「満足=100」「やや満足=66」「やや不満=33」「不満=0」に置き換えた平均の値です

たくさんの家族が観覧 幼児センター発表会

12月5日、悪天候の中、たくさんの保護者の前で幼児センターの発表会が行われました。子どもたちの演技を撮ろうと会場の後方にはカメラを持った保護者がずらりと並びました。

はじめての発表となるきつね組の子どもたちのなかには、緊張や恥ずかしがっている様子も見られましたが、家族に手を振るなど余裕を見せる子どももいました。

発表会は歌・器楽や遊戯、舞踊劇の3つをそれぞれクラスが披露し、子どもたちの頑張りに、会場からは温かい拍手が送られていました。

お父さんお母さんは、楽しく踊って歌っている姿を見て、子どもの成長を感じていたようです。子どもたちも、発表会を終えて満足顔でした。



みんなで上手に踊りました

まちの my town hot news 話題

うんとこしょ、どっこいしょ。まだまだ（イモは）抜けません



バッチリ、決まったよ！

後志出身の音楽家を招いて！ 有島記念館コンサート

11月21日、ニセコ町出身のピアノ演奏者菊地志野さんと余市町出身のフルート奏者安保奈苗さんによるコンサートが有島記念館で開かれました。

ショパン作曲のバラード第4番やボルヌ作曲のカルメン幻想曲など、クラシックの優美な調べと親しみ深い童話「ふるさと」などの演奏が約150人の観客を魅了しました。

有島記念館では、継続的に音楽コンサートなどを開催し、住民に芸術鑑賞の機会を提供しています。また、有島武郎の精神を継承し、若手アーティストへの支援も行っています。



フルートとピアノの音が会場内に響き渡っていました



工夫を凝らしたおもちゃに感激！

ようこそ！ニセコ小学校へ 地域参観日

12月1日、学校生活を保護者だけでなく、地域のみなさんにも見てもらおうと地域参観日がニセコ小学校で行われました。

1、2年生は、手づくりのおもちゃやゲームのお店を開いてお父さん、お母さんをはじめ、いつも顔を合わせている地域のみなさんや幼児センターの園児たちを楽しませていました。

また、3年生から6年生までは公開授業を行いました。特に3年生と4年生は、総合学習としてニセコの観光やリサイクルについて調べたことをグループで発表し、町の再発見にもつながったようです。

考古学者2人による講演会 ニセコ町の先史時代遺跡

12月6日、ニセコ町内で過去に調査された遺跡の再評価と今後の展開などについての講演会が、有島記念館で開催されました。

講師の一人である北大埋蔵文化財調査センターの高倉純氏より、2万年前を遡る旧石器時代の細石刃、石刃やツールなどが発見された西富遺跡・富士見遺跡を例に上げ、北海道における利用石材や技術の多様性を解明する上で、2つの遺跡の再評価意義についてお話されました。

引き続き北大国際本部の鈴木建治氏からは、曾我の現地調査によりストーンサークル（環状列石）の可能性や縄文時代の寒冷地化との関係についてお話がありました。



講師の説明を熱心に聞き入る町民のみなさん

ニセコ高校 1年間の集大成 —第57回校内実績発表大会—

12月8日、生徒が日頃から授業で取り組んでいる「プロジェクト活動」の集大成として、ニセコ高校校内実績発表大会が町民センターで行われました。

この大会は、全国の農業高校などの農業クラブに加入する全生徒が参加する大会で、今回は、9グループが発表しました。

会場には、町民をはじめ、農業や観光関係者も訪れ、高校生の地域活性化に向けた課題研究に聞き入っていました。

審査の結果、3年生の地域観光班が発表した四季彩～ニセコの魅力を「伝」から「感」へ～が最優秀賞に選ばれました。



日頃の研究、実践している活動成果を発表する高校生

ちょっぴり早い 近藤クリスマスコンサート

12月5日、今年で10回目を迎える近藤クリスマスコンサートが近藤小学校体育館で開催されました。

このコンサートは、10年前に近藤地区に住んでいる音楽好きが集まり、子どもたちに大人が楽しんでいる姿を見せようと始まりました。音響調整から会場設営まで、すべて手づくりのコンサートは、今ではすっかり定着しており、近藤地区のクリスマスを盛り上げるイベントになりました。

出演者はサンタクロースをはじめクリスマスにちなんだ衣装を着たり、エルヴィス・プレスリーの衣装を着る出演者もいるなど、趣向を凝らした演奏で少し早い、クリスマスを楽しみました。

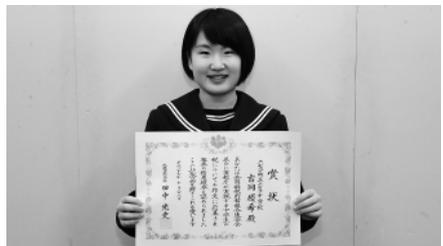


ジュニアバンドは大人に負けないうまい演奏でした

道内最高賞を受賞 税の作文コンクール

ニセコ中学校2年吉岡優希さんが道内では最高賞となる札幌国税局長賞を受賞し、11月19日にその表彰がありました。

吉岡さんは「税金の使い方」と題し、国民の貧富の差が開いている現状や国が税金を適切に使うことの大切さを作文しました。受賞した吉岡さんは「作文を通じて税に対する関心が高まりました」と話してくれました。



吉岡さん、受賞おめでとうございます

雪崩予測が事故防止に役立つ 国際雪・雪崩シンポジウムinニセコ

12月9日～12日、名古屋大学環境学研究科などの主催で雪崩予測についてのシンポジウムが町民センターで開催されました。

9日は「雪崩発生危険度を予測する」と題し、気象予報士の半井小絵氏、ニセコ雪崩調査所の新谷暁生氏、名古屋大学の西村浩一教授の講演ほか、フランス気象局、スイス雪・雪崩研究所、そして国内の防災科学技術研究所の山口悟氏の3人の研究者が、各国の取り組みを紹介しました。

10日から12日は、「積雪構造と雪崩ダイナミクス」と題してのワークショップと「フルスケール雪崩実験

inニセコ」と題した自由討論会が開催されました。

雪崩予測が事故防止に役に立つことから、多くの研究者やスキー関係者らが集まり、最先端の雪崩予測について情報を得ていました。



「ニセコにおける雪崩事故防止とその考え方」を講演する新谷暁生氏

みんなの お便りページ

町民みなさんの
参加ページです
お便りをお待ちしています

企画環境課広報広聴係まで
☎44-2121 FAX 44-3500
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

our voice

私の意見

みなさんから寄せられる「意見や、お便り」を紹介いたします。

今月は、みなさんが町やまちづくりに関して日ごろお気づきになったことを、気軽に町とやり取りしてもらったための手法を紹介いたします。
ぜひ気軽に活用ください。

『私の意見』をお寄せください

今月の広報誌には、『私の意見』という用紙がはさんであります。この用紙は、みなさんが日ごろ抱いている、町やまちづくりに対する意見や疑問を、町に気軽に伝えていただくために同封しました。用紙はのり付けをすると封筒の形になり、そのまま郵便として出すことができます（切手はいりません）。町に届いた用紙は、町長が直接開封し、内容を確認します。その後、お寄せいただいた意見や疑問には一つひとつ回答しますので、できる限り住所や氏名もご記入ください（個人情報厳格に保護します）。また、対応が必要なもの、可能なものについては、担当部署に指示を行い、早急に対応します。

なお、この用紙以外でも、ご意見は手紙、ファックス、Eメールのほか、町内

各所に設置してある『まちづくり広聴箱』など、どんな方法でも受け付けています。

※『まちづくり広聴箱』は役場、町民センター、綺羅乃湯に設置しています

まちづくりトークもご利用ください

グループで町長と懇談したい場合は『まちづくりトーク』をご利用ください。おおむね5人程の人が集まりましたら町長が指定の場所に伺います。場所がない場合は町で用意します。また、各課長や担当者の専門的な話が聞きたいという場合も利用できます。

日程などの調整がありますので、希望する人は事前に企画環境課広報広聴係（☎44・2121）までご連絡ください。

e culture カルチャー

ニセコ短歌会

天井の窓より陽光さしこみてこゝは楽園老いの学舎
皆さんの映画の舞台増毛駅カメラ構える人の途切れず

ニセコ俳句会

葉一枚ノートの中は秋深し
頂きし秋鯖の背は海の色

蕙紅葉夕日に染まる美術館
母逝くや小春日和を賜りて

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|-----|
| 齊藤 | 山崎 | 越野 | 重森 | 中下 | 齊藤 |
| 敬子 | 英文 | 芳枝 | 保子 | 正子 | うめ子 |



校内実績発表大会を終えて

農業クラブ

3年 織笠 大貴



みなさん、明けましておめでとうございます。昨年はニセコ高校の教育活動にご協力いただき誠にありがとうございました。今年もニセコ高校へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

さて、12月8日に農業クラブ三大会のひとつである実績発表大会が行われました。お忙しい中、会場に足を運んでいただいた町民のみなさんありがとうございました。各専攻班ではニセコの農業と観光の発展を目指したテーマを設定し、1年間の研究成果をプレゼンテーション形式で発表しました。町民・企業のご理解とご協力により調査・研究を行うことができ、今年度は昨年度よりも

質の高い発表が行われ、年々レベルアップしていると評価されています。本大会で選ばれた代表は1月21日・22日に壮瞥町で開催される南北海道大会へ出場します。

今後も地域とのつながりを大切にしたい行事を運営していきますので、ニセコ高校の生徒の活動を見に来てください。



平成27年度第57回 北海道ニセコ高等学校 校内実績発表大会

あそぶっく だより

No.154

「学習交流センター あそぶっく」

●開館時間／午前10時～午後6時

●休館日／月曜日 第4金曜日

祝日 年末年始

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

http://asobook.sakura.ne.jp/



『野づるで編み籠作り』
あそぶっく趣味の教室『野づるで編み籠作り』に参加したみなさんと講師の中野さん。今回は2日かけて大作に挑みました。



『あそぶっくクリスマス会』
音楽や大型紙芝居を楽しんだ後は、サンタクロースが登場して大いに盛り上がりました。

お知らせ

●趣味の作品展示 出展者募集

あそぶっくでは2016年4月から趣味の作品展示に出展を希望される人を募集します。作品の展示期間は2週間前後です。出展の希望や詳細を知りたい人はあそぶっく事務局までお問い合わせください。

●本の水濡れにご注意ください

この時期、雨や雪などによりあそぶっくへ返却される本が湿っていたり、本に水濡れの跡がついていることがあります。本は水濡れにとても弱いので取り扱いには注意をお願いします。雨や雪の日に返却される場合はビニール袋などに入れてお持ちください。

●あそぶっくへの意見・要望はありませんか

あそぶっくでは、みなさんからのご意見やご要望を募集しています。ご意見は「こんなジャンルの本をもっと増やしてほしい」というような、本に関することに限らず、「あそぶっく講座」や「趣味の教室」などで「こんな企画をしてほしい」など、どんなことでも構いません。みなさんの声をお聞かせください。

なお、匿名を希望される人は、館内においてある用紙にご意見などお書きになり、「あそぶっくへのお手紙」の箱へお入れください。

●ボランティア活動に参加してみませんか

あそぶっくでは、ボランティア活動をしていただける人を随時募集しています。子どもたちの制作活動への支援や読み聞かせ、ニセコハイツへの訪問、ラジオニセコの「みんなのあそぶっく」の出演など、活躍の

場はさまざまです。ボランティア活動をとおして新しい仲間や、新しい自分の発見をしてみませんか。

興味のある人は、あそぶっくまで気軽にお問い合わせください。

展 示

本の展示

12/26～1/21

『スタッフおすすめの作家』特集

ふだん本に接する仕事をしているあそぶっくのスタッフが、お気に入りの作家の本を紹介します。

趣味の展示

1/6～1/17 生活の家作品展（生活の家）

1/19～1/31 絵手紙（絵手紙サークル）

おすすめ本紹介

『あの家に暮らす四人の女』

三浦しをん著（中央公論新社出版）

アラフォーの刺繍作家の娘と、どこか浮世離れた母が住む古びた洋館に、ひよんなことから同居することになった訳ありの先輩後輩コンビ。何気ない共同生活の中で起きる笑いを含んだ事件が、四季の移り変わりを織り込みながら、ユーモアたっぷりに描かれています。



新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
サクラホテル浅草体当たりおもてなし術 鎌田智子	人魚の眠る家 東野圭吾	しゅるしゅるぱん おおぎなやぎちか
その症状は天気の良い日もありません 藤井 恵	暗号のポラリス 中山智幸	ヘルシーせんたいダイズレンジャー やぎたみこ
長いものに巻かれるな 渥美由喜	明治・金色キタン 畠中 恵	とうめいにんげんのしよくじ 塚本やすし

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご確認ください。

このコーナーでは
毎月子育てに関する
さまざまな活動や情報を紹介します

にこにこ 広場



一緒にパズルうまく合わさるかな

子育てTopics

お兄ちゃんお姉ちゃんと遊んだよ

見
幼
セ
ン
タ
ー
12月14、15日

ニセコ中学校の2年生が、子どもたちとの交流を目的に家庭科の授業の一環として幼児センターへ来てくれました。ホールで合唱を聞かせてもらった後グループに分かれて大型絵本の読み聞かせをしてくれました。さらには、手作りおもちゃで、クラスごとにボーリングや魚釣り、輪投げなどいろいろな遊びを一緒に楽しみました。

遊びを通してふれ合うことで、お互いが身近に感じられ、楽しい時間となりました。



おひさま
11月18日

これからお風呂に入れるのが楽しみです

これからの季節にぴったりのお風呂に入れるバスボム(炭酸入浴剤)を、ニセコ町在住の松田佳奈さんを講師に招き、重曹とクエン酸を使って無添加で作りました。重曹やクエン酸の効能は、疲労回復や保温効果、美容効果もあります。参加したお母さんたちは「思ったより簡単にかわいくできて楽しかった」「好みの色や香りで作ることができて良かった」など、とても好評でした。

(「おひさま」とは…親子で気軽に遊べて、友だち同士、悩みなど相談できるふれあいの場所です。／幼児センター内)

お知らせ

妊婦さんもおひさまにどうぞ

おひさまは親子が遊びに来るところだと思いませんか？実は、親子だけでなく妊婦さんも大歓迎。

妊娠中の過ごし方や生まれてからの育児のことなど、不安なこともたくさんあることでしょう。そんな時は、おひさまに遊びに来て、先輩ママさんの話を聞いたり、赤ちゃんを抱っこさせてもらうこともできます。おひさまでママ友を見つけてみませんか。

また、出産や育児に関する本の貸し出しも行っていきますので、ぜひお越しください。

子育ての悩み、ご相談ください

おひさまにこにこ相談(保健師相談)を下記の日で行います。

子どもの発達や離乳食のことなど、子育ての悩みや疑問を相談してみませんか。

また、初妊婦で乳幼児にふれてみたい人や「おひさま」を見学してみたい人もぜひ足を運んでみてください。

●日時／1月26日(火) 午前10時～11時30分

●場所／子育て支援センター「おひさま」

●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：青木・佐藤

☎(代表) 0136-44-2700 ☎0136-44-2725

e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

●幼児センターホームページ

http://www.town.niseko.lg.jp/youji/

こんにちは
赤ちゃん

字有島 吉村 茉緒ちゃん
★11月26日生 (政哉さん=真由美さん)

ご結婚
おめでとう
ごさいまい

字有島 (11月17日)
丹代 隼人さん♥宮崎 祥子さん

字富士見 (11月26日)
野々瀬三貴也さん♥八木 美穂さん

ごめいぶくを
おいのびます

字ニセコ 石垣 利衛さん
(満89歳) 11月16日

字ニセコ 四宮 ミサさん
(満82歳) 11月18日

字富士見 塚越 トシ子さん
(満88歳) 11月21日

字近藤 松田 ゆき彥さん
(満88歳) 11月22日



石津 空くん
(14日) 字有島
(英敏さん=明子さん)
「いっぱい遊んで、いつも笑
って過ごそうね!」



亀ヶ森 天和くん
(8日) 字中央通
(照人さん=千登勢さん)
「いつもお姉ちゃんお兄ちゃ
んのオモチャにされている
はるま君。強くなれよ〜!」

1月生まれ
1歳の写真

住民係窓口受付分

漢方薬とは？
こんにちはは、今回は漢方薬について述べたいと思います。漢方薬はいくつかの種類の生薬と呼ばれる天然の動植物や鉱物を原料にしており、それらを混ぜ合わせて使うことが原則です。よって一つの漢方薬で、多くの症状の改善が期待できる可能性があるので特徴です。漢方治療では、その患者さんの状態にあわせて、心身のバランスを立て直し、病気を改善しようとする概念にもとづき配合されているため、同じ病名でも、患者さんの症状に応じて異なる漢方薬が処方される場合があります。つまり、病気に対してではなく患者さんに対して投薬するのが漢方の治療方針といえます。

芍薬甘草湯
漢方は即効性がないというイメージがあると思いますが、即効性のある数少ない漢方薬が、芍薬甘草湯です。これは筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものに効果があり、内服後すぐに効果を発揮します。突然に筋肉が収縮するこむら返りやぎっくり腰などに使用されます。

補中益気湯
またかぜや各疾患の予防投与にも漢方の得意とする分野です。もともと胃腸虚弱だったり、病後や過労などで胃腸の働きが衰えていたり、脱力感がある人、それに加えて慢性の下痢、内臓下垂、疲労時に熱や汗がでるようなタイプにも効果があるのが、

ドクター河合の
ひとくち健康メモ

No.14

ニセコ医院
☎0136-44-2201



河合医師

漢方薬について

補中益気湯です。補中の「中」とは、漢方では腹部を差します。中を補う、すなわち胃腸の働きをよくすることで体力を回復をさせるという意味があります。成分としての「朝鮮人参」が滋養強壮に効果があり、また「陳皮」いわゆるミカンの皮が胃腸の働きを良くする働きがあります。

女性3大漢方薬

更年期障害の治療はホルモン補充療法が最適ですが、発がん性が気になる人は、漢方を使用することが多いです。加味逍遙散、当归芍薬散、桂枝茯苓丸がこれに当たります。加味逍遙散は更年期症状に加え不眠、イライラなどの精神症状も伴う場合に使用されます。当归芍薬散は冷え性、貧血傾向にある比較的体力の低下した人に使用され、桂枝茯苓丸は割と体力のある人に使用されます。

以上代表的な漢方薬について簡単に説明しましたが、「安心してください。ひとそれぞれに適した漢方薬はきっと存在しますよ。」お近くのかかりつけ医に相談してみてください。

くらしの情報

お知らせ

予算づくりを傍聴できます 予算ヒアリングの公開

町では、平成28年度の町予算の編成にあたり、担当部署からの要求内容について説明を受け、内容の聞き

開催日	予定時間	実施部署
1月7日(木)	9:00～ 11:00～ 午後	商工観光課 農政課 農業委員会 国営農地再編推進室
1月8日(金)	9:00～ 9:30～ 13:00～ 15:30～	自治創生室 企画環境課 上下水道課 町民生活課
1月12日(火)	9:00～ 11:30～ 13:00～ 15:30～	学校教育課 給食センター 町民学習課 幼児センター
1月13日(水)	9:00～ 11:30～ 13:15～ 14:00～ 15:30～	建設課 議会事務局 会計窓口 ニセコ消防 総務課
1月14日(木)	9:00～ 13:00～	保健福祉課 税務課

※上記日程は、変更することがあります。

取りをする予算ヒアリングを公開しています。
どなたでも自由に傍聴することができまので気軽にお越しください。
なお、開催日時などは、変更となる場合があります

ので、事前に電話や町公式ホームページなどで、日程を再度ご確認くださいと安心です。

■場所／役場第2会議室

■日程／上のとおり

■問合せ／総務課財政係

☎0136・44・2121

担当＝川埜・細川・横山

安全運転を心がけましょう

例年、これからの時期は、突然の降雪、吹雪による視界の悪化が原因の交通事故や路面凍結など路面状況の変化によるスリップ事故が発生する恐れがあります。

車間距離を十分にとり、安全なスピードで常に危険に対応できるように次の点に注意しましょう。

・住宅地や学校の近く、商店街など、道路脇に雪山がある場合には、その陰から横断してくる歩行者に注意しましょう

・交差点付近や下り坂、カーブの手前では十分に減速しましょう

■問合せ／町民生活課町民生活係

☎0136・44・2121

担当＝大久保・横山

給与支払・償却資産申告書の提出をお忘れなく

事業主や農業者が、従業員などに支払った給与・賃金などを報告する「給与支払報告書」と、事業主・農業者が所有している償却資産を申告する「償却資産申

告書」の提出期限は、2月1日(月)です。

給与支払報告も償却資産申告も来年度の課税の基となる重要な手続きです。これらの提出が遅れた場合、適正な控除が受けられなかったり、課税時期が遅れ、後日、再計算によって税額が変更したりすることもありますので、必ず期限までに提出してください。

■問合せ／

(給与支払報告書について)

税務課税務係

担当＝重森・富樫

(償却資産申告書について)

税務課固定資産税係

担当＝富永・宮坂

ともに

☎0136・44・2121

クレジットカードの審査が通らなかった どうしてか知りたい

クレジットカードは非常に利便性が高く、利用されている人も多いと思います。

しかしながら「新しいクレジットカードの申込申請をしたが審査に通らず、カードが作れなかった。どうしてか知りたいがカード会社は教えてくれない。昔、消費者金融で借金の返済を延滞したことが影響しているのだろうか。」というような相談が寄せられることもあります。

審査方法はクレジット各社独自の基準やノウハウを基にさまざまな観点から総合的な判断をしています。このことから審査基準は非公開で、本人であっても審査結果の理由を教えてくださいとはできません。では、私たちは何も知り得ないのか、ということでもありません。クレジット会社が審査の際に参考している信用情報を確認することは可能です。

信用情報とはクレジット会社などが登録しているローンやクレジット取引の情報です。申込み情報や契約内容、支払い状況に関する情報が登録されており、信用情報機関が情報収集・管理をしています。消費者は信用情報機関に対し、自身の信用情報について開示を求めることができます。開示された情報について、事実と異なっていたり、心当たりがない情報があったりした場合、その情報を登録したクレジット会社などへ調査を依頼することができます。事実と異なっていると判明した場合は、情報が訂正されます。

信用情報機関は消費者金融系の株式会社日本信用情報機構、クレジット会社系のシー・アイ・シー、銀行系の全国銀行個人信用情報センターがありますので、気になる人は各機関に問い合わせてください。困ったときは相談窓口にご相談ください。

■問合せ／ようてい地域消費生活相談窓口
☎0136-44-1600
担当=池田

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

事件

現金の盗難事件の発生について

11月18日、宿泊施設の客室内から現金が盗まれる事件が発生しました。

前方不注視による衝突

11月2日、国道の直線路を走行中、前方不注視により、前方を走行中の農耕用トラクターにけん引されていた、マニアスプレッダに追突する事故が発生しました。

交通事故

安全確認不十分による衝突

11月24日、道道の一時停止標識のある交差点において、安全確認が不十分のまま交差点へ進入したことから、右方からきた車両と出会い頭に衝突する事故が発生しました。

平成28年4月からの入所です ニセコ子ども館入所児童募集

平成28年4月から新しくなるニセコ子ども館に入所する児童を募集します。入所を希望する児童の保護者は、次の入所条件を確認のうえ、所定の申込書に必要事項を記入し、保育するところが難しいことを証明する書類（雇用証明書など）をつけて、保健福祉課に提出してください。

現在、学童保育所に入所中のお子さんが引き続き入所する場合も手続きが必要

になりますので、ご注意ください。

■対象児童／平成28年4月1日時点で町内にお住まいの小学校1年生から6年生までの児童

■定員／60人

■保育料／月額6000円

申込用紙や雇用証明書の用紙などは、保健福祉課または学童保育所に用意しています。なお、平成28年4月に新1年生になるお子さんがいるご家庭には、別途通知をしていますのでご確認ください。

※同一世帯から2人以上の児童を入所させる場合は、第2子を月額半額、第3子以降は免除になります

（別途、保護者の会費がかかります）

■入所条件／保護者（同居の成人すべて）が次の条件にあてはまること

- ・昼間、住宅外で常勤に働いていること
- ・昼間、住宅内で子どもと離れ、日常の家事以外で常勤に働いていること
- ・妊娠中または出産後間も

ないこと

- ・病気やケガで療養中か精神または身体に障害があること
- ・長期にわたる病気や、精神または身体に障害がある同居の親族を常に介護していること
- ・震災など災害の復旧にあたってはいる

※通年を通しての短期入所はできません

■入所判定／提出された書類を審査し、60人を入所児童として決定します。

※希望者が定員を超えた

場合や、入所の条件に合わなかったときは、入所できないことがあります

■その他／子ども館での活動や申込書の記載方法など、詳しいことはお問合わせください

■申込期限／1月29日(金)

■申請書提出先／保健福祉課福祉係

■申込み・問合せ／保健福祉課福祉係

☎0136・44・2121
担当＝合井・工藤

平成28年度から変わります 軽自動車税率の改定

地方税法改正に伴い軽自動車税の税率が変更となり、平成28年度課税分から各車両の税額が変わります。

車両の種類や最初の新規検査年月（中古で購入した車両は購入年月ではありません）によって、適用される税率が異なります。詳しいことは、町ホームページをご覧ください。

■原付、二輪、小型特殊自動車

車種	総排気量	旧税額	新税額
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
小型自動車	二輪（250cc超）	4,000円	6,000円
軽自動車	二輪	2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕用	1,600円	2,400円
	その他	4,700円	5,900円

■三輪以上の軽自動車

		現行税率	新税率	重課による新税率
		既登録車両および平成27年3月31日以前に新規登録した車両	平成27年4月1日以降に新車で新規登録をした車両	平成28年4月1日以降の基準日（毎年4月1日）時点において、新車で新規登録から13年経過した車両
四輪乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
四輪貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
三輪		3,100円	3,900円	4,600円

http://www.town.niseko.jp/
軽自動車等の手続きを忘れずに

軽自動車やバイク、トラックなどにかかる軽自動車税は、毎年4月1日現在に登録となっている車両に課税されます。個人間での売買や譲渡などで車両を渡していても軽自動車税の変更手続きがされていない場合、旧所有者に納税の義務が発生し、さ

かのぼって納税義務者を変更することはできませんので、車両を他の人に売ったという人や廃車を頼んだという人は軽自動車税の手続きが完了しているかご確認ください。

未手続きの人は3月末日までに手続きをお願いします。

■問合せ／税務課税務係
☎0136・44・2121
担当 富樫・重森

相談 小樽年金事務所 出張年金相談

出張年金相談が毎月開催されますのでみなさんご利用ください。事前に予約が必要ですが、詳しい説明が受けられます。

■1月の開催日時／1月14日（木）午前10時30分～午後3時30分

■場所／倶知安町後志労働福祉センター

■相談料／無料

■問合せ・予約先／小樽年金事務所お客様相談室

☎0136・65・5002

注意 放し飼いはできません 野犬掃とうの実施について

町では野犬掃とうを実施しています。

犬を飼われている人は、放し飼いなどをしないようにしてください。

この期間に繋がれていない犬を捕獲した場合、まず登録台帳などにより飼犬であるかどうかの確認をします。飼い犬と確認できない時や、人または家畜などへの危害防止のため緊急を要する時には、野犬とみ

なして処分する場合がありますので、十分注意してください。

■実施期間／3月31日（木）まで

■実施区域／ニセコ町全域
■実施方法／捕獲檻、捕獲棒、その他

■実施対象／繋がれていない犬、飼い犬として確認できない犬

■問合せ／町民生活課生活環境係
☎0136・44・2121
担当 馬淵・横山

心の贈り物 善意に感謝します

ニセコ町役場受付分

ニセコ 石垣美代喜 様
（夫が生前お世話になったお礼として）

ニセコ町社会福祉協議会受付分

中央 阿部アヤ子 様
（夫が生前お世話になったお礼として）

倶知安 松田 洋一 様
（母が生前お世話になったお礼として）

倶知安なの会 代表 竹本 節子 様
（社会福祉事業に役立ててください）



市毛弁護士の
くらしのお悩み
解決します！

B型肝炎訴訟を知っていますか？

B型肝炎訴訟は、国に対して、集団予防接種によってB型肝炎ウイルスに感染したことの責任を追及する裁判です。

日本では、幼児を対象とする集団予防接種が明治時代のころから行われてきました。集団予防接種の現場では、1つの注射器を連続して、何人もの子どもたちに注射することが長く続いていました。みなさんの中にも、一列に並ばされて、次々と注射を打たれた記憶がある人がいらっしゃるのではないのでしょうか。

注射器の連続使用によってB型肝炎ウイルスが広がっていく危険性は昔から指摘されていたのに、国は、注射器が連続使用されている実態を放置し続けました。その結果、肝炎は、「第2の国民病」と言われるまで広く蔓延し、患者は、差別や偏見に苦しめられることとなりました。

平成元年6月に、札幌地方裁判所に、国の責任を追及する裁判が起こされました。結論がでるまでに約20年かかりましたが、平成18年6月、最高裁判所は、国の責任を認めました。しかし、国は、原告となっていた5人以外については責任を認めようとせず、B型肝炎ウイルス患者の救済に乗り出すことはありませんでした。

平成20年12月、再び国の責任を追及する裁判が起こされました。原告団・弁護団の活動により、平成23年6月、ついに、国と原告団、弁護団との間で、集団予防接種によってB型肝炎に感染した患者に対する損害賠償金の支払についての合意が成立し、B型肝炎ウイルス感染被害者救済の道が拓かれることになりました。

損害賠償金の支払いを受けるためには、裁判を起こして集団予防接種による感染であることを認定してもらう必要があります。当事務所でも相談をお受けいたしますので、可能性があると思ったら、ぜひ一度お問い合わせください。

パークフロント法律事務所ニセコ事務所／
ニセコ町字本通141番地
☎0136-44-3800 FAX0136-44-3801

くらしの情報

..... 年金だより

**「2年前納（口座振替）」が
ご利用いただけます**

平成28年4月末の口座振替分より、2年前納がご利用いただけます。

《2年前納（口座振替）のメリット》

- ①2年間で1万4千円程度の割引となる
- ②2年前納分の全額がその年の社会保険控除の対象となる
- ③口座振替を利用することにより納め忘れを防ぐことができる

2年前納は口座振替のみの利用です。申込み期限は毎年2月末までです。詳しくは年金事務所または役場にお問い合わせください。

■年金に関する問合せ／

年金ダイヤル ☎0570-05-1165
小樽年金事務所 ☎0134-23-4236
町民生活課住民係 ☎0136-44-2121
担当＝佐々木、吉田

スポーツ

小学生以上のどなたでも

**夜間スキー・スノーボード教室
でニセコの冬を楽しもう**

毎年恒例の夜間スキー・

スノーボード教室を開催します。学校や仕事が終わった後でも気軽に参加できる夜間の教室です。

今年も全町児童生徒スキー大会の練習用に、旗門もセツトします。ぜひご参加ください。

■開催日／1月25日(月)、26日(火)、28日(木)、29日(金)、2月1日(月)、2日(火)

■時間／午後6時～午後8時

■場所／ニセコアンヌプリ国際スキー場

■対象／小学生以上のニセコ町民

■参加費／無料

■リフト券／自己負担（リフト券代のほか1D保証金1000円を

ご負担いただきます。毎回教室終了後に1D保証金1000円は返却します）

■集合場所／ニセコアンヌプリ国際スキー場ヌックアンヌプリ前

■送迎／総合体育館から送迎バスを運行します。利用する人は午後5時20分までに集合してください。

■申込締切／1月15日(金)

■その他／スノーボードは講師の人数の関係で、緩斜面を滑走できる人以上とします。

■問合せ・申込み／町民学習課スポーツ係（総合体育館内）

☎0136-44-2034

担当＝松澤・阿部

契約結果を公表します

- 工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします。
- 11月9日から12月7日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

※落札率は、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことです。

**ニセコ町下水道管理センター機械設備分解整備
委託業務**

予定価格：10,227,600円 契約金額：9,504,000円

落札率：92.9%

契約相手：クボタ環境サービス株北海道支店

**ニセコ町下水道管理センター電気機器点検整備
委託業務**

予定価格：1,458,000円 契約金額：1,393,200円

落札率：95.6%

契約相手：北海道三菱電機販売株

防災

1月17日は、防災とボランティアの日

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、毎年1月17日が「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までが「防災とボランティア週間」と定められています。

この週間は、災害時におけるボランティア活動や住民の自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えを充実・強化させることを目指しています。

この日をきっかけとして、各家庭・事業所などにおける非常用物資の準備や避難路・避難場所の確認などを行い、大震災などの災害が起こった時の備えについてみなさんで話し合ってみましょう。

■問合せ／羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署
☎0136・44・2354
担当＝中村・岡田

健康

高齢者肺炎球菌ワクチン

予防接種法の一部改正により平成26年10月1日から高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。

町では、対象となる人には直接通知しています。肺炎球菌ワクチンを一度も接種していない人は接種しましょう。

◎対象者

- ①平成27年4月1日～平成28年3月31日までの間に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人、および100歳以上の人
- ②60歳～65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器などの機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある人

◎助成金額

費用は医療機関によって異なります。補助対象者に3000円を助成します。

◎指定医療機関

町の指定医療機関はニセコ医院です。ニセコ医院の接種料金は6700円のため、接種を受ける人は3700円の自己負担が発生します。

くわいの情報

接種には予約が必要です。希望する人は直接ニセコ医院に申し込みください。

☎0136・44・2201

◎その他医療機関

日程・予約について各医療機関に問い合せください。接種後に領収書と印鑑、費用の振込先がわかるものを持参し、役場で手続きを行ってください。

◎その他

定期予防接種とは、市町村が実施主体となり予防接種の勧奨をするもので、対象者および対象時期などが定められています。予防接種費用は市町村が一部負担しています。

☎0136・44・2121

担当＝上仙・黒萩

重ねる対話 つなげる熱意で しま 四島返還

2月7日は「北方領土の日」

■問合せ／北方領土復帰期成同盟後志地方支部 倶知安町北1条東2丁目（後志総合振興局内）

☎0136-22-0216



ご家庭における節電のお願い

日頃より、節電にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。今冬におきましても、引き続き、節電にご協力をお願いいたします。

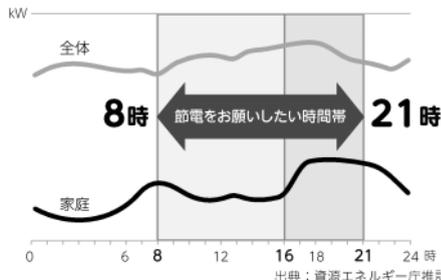
ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

12月1日(火)～3月31日(木) 平日8時～21時

※12月29日(火)から31日(木)までを除く。

- 特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(16時～21時)の時間帯の節電にご協力をお願いします。
- なお、この冬の需要として見込んでいる定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲5.9%)を目安に節電をお願いします。
- 冬季の北海道は夜間も電力需要が高い水準にあるため、上記以外の時間帯についても、可能な範囲での節電をお願いします。

冬の北海道における平日のご家庭での電気の使用われ方(イメージ)



出典：資源エネルギー庁推計

節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品の節電にご協力をお願いします。



防災

大変危険です

屋根からの落雪事故に注意

毎日のように雪が降るこの時期は、建物の屋根などから落ちる雪や氷による事故が多発します。

落雪は、気温がマイナス3〜プラス3度のときに発生しやすい特徴があります。

落水雪事故にあわないよう、軒下を通行するときは十分注意し、子どもは絶対に軒下で遊ばせないようにしましょう。

建物の所有者は、雪止めの設置や付着した氷雪を早めに落とすなど、事故防止に努めてください。

また、屋根の雪下ろしによる落雪事故も多く発生しています。雪下ろしを行うときは、屋根から滑り落ちないように必ずロープなどの命綱を身につけましょう。

問合せ

羊蹄山ろく消防

組合消防署ニセコ支署

0136-44-2054
担当 中村・岡田

募集

2月からの勤務です

給食調理員の募集

学校給食センターでは給食調理員を募集します。

応募する人は、履歴書に必要事項を記入して、必ず本人が持参して提出してください。なお、採用は書類および面接により選考します。

募集人員 / 若干名

職務内容 / 給食調理

雇用期間 / 平成28年2月

1日から平成28年3月31日

まで(勤務成績や健康状況により6カ月延長可)

勤務日 / 月曜から金曜

学校の休業期間など、給食を提供しない日は勤務なし

(行事の都合による休日

勤務あり)

勤務時間 / 午前8時00分

から午後4時45分

賃金 / 月額6600円から

提出期限 / 1月20日(水)

提出先 / 学校給食センター

その他 / 都合により採用時期が変更となる場合があります。(詳しくはお問い合わせください)

申込み・問合せ / 学校給

食センター

0136-44-2609

担当 高田



~ニセコの未来を整備する~

ニセコ町国営農地再編整備事業
促進期成会レター Vol.40

整備面積 : 1490ha
事業期間 : 平成26年から
10年間(予定)

百聞は一見にしかずVOL.8

~平成27年度期成会視察研修報告~

期成会では、11月9日に受益者24人と事務局が参加し、ニセコ町内で平成27年度に工事をしたほ場を対象に視察研修を行いました。今回の研修では、傾斜改良によるほ場の勾配や水田の区画の形が整備された状況、ほ場の取付道路や耕作道路、水路の形状などを現地で確認しました。今回の研修で実際に自分の農地がどうなるのか、またどの程度の整備が可能なのかなど、今後の工事の設計で具体的にイメージができるように研修をすることができました。



現地での説明の様子

視察研修のあと、期成会の臨時総会を町民センターで行い、各地区の代表・副代表、小樽開発建設部など関係者23人が出席のもと、工事の年の休耕補償の一部を助成する制度の説明が行われ承認されました。

今後も、工事を進めるための予算確保のために、期成会としてさらに運動を推進していきます。



水田施設の説明の様子

問合せ 国営農地再編整備事業促進期成会事務局
(国営農地再編推進室内)

0136-44-2121 担当=辻・中村

イベント

どなたでも参加できます

世界に出会える文化イベント

韓国ドラマやアイドルでおなじみの韓国語。今回は簡単な日常会話を中心にドラマや歌を通じて、楽しく韓国語を勉強します。みなさん参加してみませんか。

■日時／1月26日(火) 午後7時00分～8時00分

■場所／町民センター

■参加費／無料

■進行／金 賢貞(キムヒョンジン) (韓国出身)

■問合せ／ニセコ町国際交流推進協議会 事務局

(役場企画環境課)

☎0136・44・2121

担当＝キム・アンジエラ

イベント

気軽にご参加ください

生活の家もちつき会

ニセコ生活の家を利用して、いるみなさんと一緒に、もちつきをしませんか？

車で生活の家にお越しの人は、ご迷惑をおかけしますが有島記念館の駐車場に車を停めてご来場ください。

1月・2月・3月
運転免許証法定更新時講習日程表

会場名	月 区分	別 日時	1月	2月	3月
			優良	日	12日(火)
時	15:30	15:30		15:30	
日	19日(火)	16日(火)		15日(火)	
時	15:45	15:45		15:45	
日	26日(火)	23日(火)		22日(火)	
時	11:00	11:00		11:00	
一般	日	12日(火)	9日(火)	8日(火)	
	時	10:30	10:30	10:30	
	日	26日(火)	23日(火)	22日(火)	
	時	15:30	15:30	15:30	
	日	12日(火)	9日(火)	8日(火)	
	時	13:00	13:00	13:00	
違反	日	19日(火)	16日(火)	15日(火)	
	時	10:00	10:00	10:00	
	日	26日(火)	23日(火)	22日(火)	
	時	13:00	13:00	13:00	
	日	19日(火)	16日(火)	15日(火)	
	時	13:15	13:15	13:15	
初回	日	19日(火)	16日(火)	15日(火)	
	時	13:15	13:15	13:15	

※講習は、更新手続を警察署で済ませてから受講することになります
 ※受講時間は厳守です。講習開始時間に遅れた場合は受講できません
 ※更新免許証郵送の手続きは、講習受講終了後になります



■日時／1月30日(出) 午後1時から
 ■場所／ニセコ生活の家
 ■問合せ／ニセコ生活の家
 ☎0136・44・1730 (FAX兼)
 担当＝小野

町営 空き室があります
住宅に 情報 平成27年12月20日現在

団地名	形式	構造	家賃目安 最低～最高	戸数	駐車場
公営住宅 (世帯用)	3LDK (61.99m ²)	簡易耐火構造	10,400円 ～	1	駐車スペース(有)
富士見団地 4号棟	昭和60年 建設	2階建	54,200円 (収入等で変動)		

●受付期間／1月6日(火)～1月20日(水)
 ●入居資格・申込方法／
 詳しくはお問い合わせください
 ■住宅情報に関する問合せ／建設課住宅管理係
 ☎0136-44-2121 担当＝石橋・稲辺

こんにちは
町長です



ニセコアンヌプリ山頂

現在、スキーやボードで賑わうニセコアンヌプリの山頂には、「ニセコ観測所記念碑」が立っている。この山頂では、昭和20年の終戦まで、ゼロ式戦闘機が設置され、機体などへの着氷防止の研究が行われていた。この研究を主導したのは、雪の研究で有名な中谷宇吉郎博士をトップとする北大低温研究所の研究者たち。そして、多くの町民が協力をして1308mの山頂に観測所を建設した。「戦闘機を深い雪の中、山頂まで引き上げることは困難を極めた」とニセコ町100年史に当時の詳細な模様が記述されている。日本軍極秘の軍事実験場として利用されていた山頂には、今、世界の人たちが美しい景観を求めて訪れている。ニセコが国際交流の場であり続けられるよう努力していきたいと思う。

ニセコ町長 片山 健也

1月

JANUARY

The calendar of a town

まちのカレンダー

1月は

国民健康保険税 (第6期) } の納期です
 介護保険料 (第7期) }
 納期限は25日(月)

上・下水道の納期です
 口座引落し日は28日(水)

※口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします
 国民健康保険税の問合せ/ 税務課
 介護保険料の問合せ/ 保健福祉課
 上下水道料金の問合せ/ 上下水道課
 いずれも ☎0136-44-2121

- 役 = 役場
- 幼 = 幼児センター
- 西 = 西富地区町民センター
- ★ = 総合体育館の一般開放は
- 運 = 運動公園
- 体 = 総合体育館
- 有 = 有島記念館
- あ = あそぶっく
- 町 = 町民センター

毎週水曜日、土曜日と日曜日です。
 水曜日…午後7時から午後9時
 土曜日…午前9時から午後9時
 日曜日…午前9時から午後5時

●夜間・休日の救急・急病対応

俱知安厚生病院
 ☎0136-22-1141

●急患受付
 365日24時間対応



6 (水)	7 (木)	8 (金)	9 (土)			
<ul style="list-style-type: none"> ●役場仕事始 ●新年交礼会 / 町: 11:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●予算ヒアリング / 役: 9:00~ ●暮らしの情報p.19参照 ●消防出初式 / 消防: 14:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●予算ヒアリング / 役: 9:00~ ●暮らしの情報p.19参照 ●放課後子ども教室 / 町: 9:30~ ●麻しん・風しん混合二期予防接種 / ニセコ [体完]: 13:00~ ●小6二種混合予防接種 / ニセコ医院: 13:30~ 				
10 (日)	11 (月)	12 (火)	13 (水)	14 (木)	15 (金)	16 (土)
<ul style="list-style-type: none"> ●成人式 / 町: 13:00~ 	<p style="text-align: center;">あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●予算ヒアリング / 役: 9:00~ ●暮らしの情報p.19参照 	<ul style="list-style-type: none"> ●予算ヒアリング / 役: 9:00~ ●暮らしの情報p.19参照 ●遊悠ぶっく / ニセコハイツ: 10:30~ ●1年生のスキー教室 / アンヌプリスキー場: 9:30~ <p style="text-align: center;">もやさないごみ収集日(水曜日地区)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●予算ヒアリング / 役: 9:00~ ●暮らしの情報p.19参照 ●1年生のスキー教室 / アンヌプリスキー場: 9:30~ <p style="text-align: center;">もやさないごみ収集日(金曜日地区)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●1年生のスキー教室 / アンヌプリスキー場: 9:30~ 	
17 (日)	18 (月)	19 (火)	20 (水)	21 (木)	22 (金)	23 (土)
	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 近藤地域コミュニティセンター: 9:30~ ●健康教室 / 元町地域コミュニティセンター: 13:30~ ●放課後子ども教室 / 町: 13:30~ <p style="text-align: center;">あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 曾我活性化センター: 9:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオニセコ割込放送 / 役: 11:50~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 有島謝恩会館: 10:30~ ●おはなしのじかん / あ: 10:30~ ●あそぶっくらぶ / あ: 14:45~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●寿大学・老人クラブ合同新年交流会 / 町: 11:30~ ●放課後子ども教室 / 体: 13:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●後室室内陸上記録会 / 体: 9:00~
24 (日)	25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)
	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室 / 町: 13:30~ ●健康運動教室 / 町: 14:00~ ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 <p style="text-align: center;">あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 綺羅乃湯: 10:30~ ●ここに相談 / 幼: 10:00~ ●ここに広場p.17参照 ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 ●世界に出会える文化イベント / 町: 19:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 町: 13:30~ <p style="text-align: center;">もやさないごみ収集日(水曜日地区)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●あそぶっくらぶ読み聞かせ / あ: 14:45~ ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後子ども教室 / 体: 13:30~ ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 <p style="text-align: center;">もやさないごみ収集日(金曜日地区)</p> <p style="text-align: center;">あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●生活の家もちつき会 / 生活の家: 13:00~ ●暮らしの情報p.25参照
31 (日)	2/1 (月)	2/2 (火)	2/3 (水)	2/4 (木)	2/5 (金)	2/6 (土)
	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 福井地区コミュニティセンター: 9:30~ ●放課後子ども教室 / 町: 13:30~ ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 <p style="text-align: center;">あそぶっく休館日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 黒川集会所: 9:30~ ●夜間スキー・スノーボード教室 / アンヌプリスキー場: 18:00~ ●暮らしの情報p.22参照 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室 / 西富町民センター: 9:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児健診 / 町: 13:30~ ●あそぶっくらぶ読み聞かせ / あ: 14:45~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●全町児童生徒スキー大会 / モイワスキー場 	

まちのカレンダー

今月のフォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった、
みなさんの笑顔や表情を写真でおとどけます。



広報二セコでは行事などで写真を撮影しています。
広報誌に掲載されたものなど、写真のデータ[※]を無料でお渡してきますので、希望する人はぜひ広報広聴係へお問合せください。

編集後記

「いたたまきまーすー！」
先日小学生が田植えから稲刈り、脱穀、精米を行った農業体験の集大成として、おにぎり試食会がありました。取材を兼ねて写真を撮りに行ってきた。子どもたちはアツアツのご飯に塩をふり、それぞれ食べやすい大きさに握っていました。
私もひとついたたまきましたが、ガスで炊いたせいか、お米はつやつやで粘りがあり、香りもよく、甘みのあるお米でした。子どもたちがおにぎりを頬張る姿をカメラに収めつつ、思わず自分もここに。楽しい時間を過ごすことができました。

人の動き (11月末現在)

	人口 4,891 (前月比 -2)
	男 2,451 (前月比 +2)
	女 2,440 (前月比 -4)
	世帯 2,359 (前月比 +6)

うち外国人 133
うち外国人世帯 82

町内の放射線量の状況

測定日	12月15日までの 1ヵ月間
最高値	0.066 μ Gy/h
最低値	0.027 μ Gy/h
平均値	0.035 μ Gy/h

※空間放射線量率は平常レベルです

今月の表紙

幼児センター発表会で踊る、(左から)高橋快生くん、高橋優実ちゃん、バコビッチ翔くん

